

第 33 回 全国高等専門学校 プログラミングコンテスト

競技部門「力あわせる六万人」

質問回答集

※令和 4 年 5 月 9 日（月）17:00 までに事務局に寄せられた問い合わせ（Q1～Q19）とその回答をお知らせします。

Q1. 英語の読み札を読む人と日本語の読み札を読む人は同じなのか。

A1 英語と日本語の読み手は異なります。

Q2. 読み上げのイントネーションは標準語に基づくのでしょうか。

A2. サンプルデータを参照してください。

Q3. 声の高さは一定でしょうか。

A3. サンプルデータを参照してください。

Q4. 事前に公開される問題データと分割データのサンプルについて、含まれている読みデータの言語の設定(日本語か英語か)が示されるか。

A4. サンプルデータに含まれている読みデータの言語の設定を示します。

Q5. 『重ね合わせる際に読みデータの位置をずらしたり、冒頭と末尾の一部を削除したりすることがあります。』と書かれていますが、これは「声の出始めをそろえる」あるいは「出だしの息を吸う音を削る」といったもののためなののでしょうか。それとも、「かるたの読み始めがバラバラ」あるいは「『浅間のいたずら鬼の押出し』ではじめの『あ』の音を消す」のようなことが起きることを表しているのでしょうか。

A5. 「かるたの読み始めがバラバラ」、「『浅間のいたずら鬼の押出し』ではじめの『あ』の音を消す」ということを表しています。

Q6. 問題データに読みデータを重ね合わせる際に、問題データの説明に「冒頭と末尾の一部を削除したりすることがあります」と書かれていますが、読みデータの長さに対して最大でどのくらいの時間のデータが削除されますか。

A6. 問題データに含まれる読みデータの最小の長さは1秒で、最大でそれ以外のデータが削除されます。

Q7. どのように音声を合成するのか、使用ツールなどを教えて欲しい。

A7. 合成ツールは公開しません。サンプルデータを参考にしてください。

Q8. 分割されたデータの最長は規定されるのでしょうか。

A8. 規定されません。ただし、問題データに含まれるすべての読みデータを連結した長さ以上にはなりません。

Q9. 問題データに重ね合わせたいくつかの読みデータのうち、どれかが受けとった分割データのところには重なっていないということはあり得ますか。

A9. あり得ます。

Q10. 絵札はそれぞれのチームについて 44 枚ずつ与えられるのか、それとも共通で 44 枚あって早い者勝ちなのか。

A10. 早い者勝ちではなく、それぞれのチームが 44 枚から選択できます。

Q11. 「未選択の札」とはどの札を指すのか。

A11. 取り札にも変更札にも指定していない札です。

Q12. 問題データに含まれる札の数よりも少ない枚数の札を回答として選んだ時、選ばなかった札の数の分の減点はありますか。

A12. 選ばなかった札の分の減点はありませぬ。

Q13. 使用した分割データ数に応じて与えられるボーナス係数の値の範囲はいくつですか。

A13. 本選実施要項にてお知らせします。

Q14. 正解札 1 枚当たりにも与えられるポイントはいくつからいくつまでの範囲を取りえますか。

A14. 本選実施要項にてお知らせします。

Q15. 変更札 1 枚当たりの減点数はボーナス係数によって変動しますか。

A15. 変動しません。

Q16. 分割データは最初から指定した個数分取得できるのか、

A16. 最初から指定した個数分取得できます。

Q17. どのように絵札を選択するのですか

A17. 選択方法は 6 月上旬頃に公開する予定です。

Q18. 制限時間は問題の難易度を加味して決まるのですか。

A18. 問題の難易度なども加味し総合的に考慮して決定します。

Q19. 人間が回答した場合でもペナルティは特になのでしょうか。

A19. 人間が回答した場合でもペナルティはありません。